

実践研究ゼミナール

～あなたの実践報告・実践研究をサポートします～

実践研究ゼミナールとは？

- ・社会福祉士として専門性の向上のために、自分の実践を振り返るとともに、よい実践を共有していくことが必要です。また、社会福祉士の社会的認知を高めていくために、社会に向けて社会福祉士の実践を積極的に発信していくことが必要です。
- ・そこで、調査研究部会では、参加者の実践や研究テーマに対して、少人数での演習形式で意見交換や情報提供などを行う「実践研究ゼミナール」を実施しています。
- ・調査研究部会の委員も参加し、参加者が実践報告・実践研究を発表したり、実践報告・論文としてまとめたりすることをサポートしています（学位取得のサポートを目的としたものではありませんので、学位論文に関する発表はご遠慮ください。）

参加対象者

- ・日頃の実践を実践報告や論文としてまとめてみたいと思っている人
 - ・基礎研修の修了者で学んだことを活かして実践報告・実践研究をまとめてみたいと考えている人
 - ・認定社会福祉士を目指している人、あるいは更新を考えている人
 - ・その他、実践報告・実践研究に興味がある人であれば、どなたでもご参加いただけます。
- ※ただし、社会福祉士会の会員に限ります。

開催日時

- ・原則として、5月、7月、9月、1月に開催しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、5月はZoomを利用したオンラインで開催します。
- ・5月の開催は下記の通りです。
日 時：2021年 5月26日（水） 19:00～20:30
場 所：Zoomを利用したオンライン（申し込みされた方にZoomの招待状をお送りします）
※Zoomやネット環境等についてはご自身でご準備ください。準備にあたっての質問にはご対応できません。
定 員：15名（先着順）

参加申込方法

- ・参加ご希望の方は、Google フォーム (<https://forms.gle/BN1hLreogqHszXeP7>) で 5月19日（水）までにお申し込みください。右のQRコードからも申し込みできます。
- ・発表を希望される方は、si428@tezukayama-u.ac.jp（担当理事・石田慎二）宛に5/19までに資料をお送りください。なお、発表者は、過去に実践研究ゼミナールに参加したことがある人に限定しています。

